

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成21年12月24日(2009.12.24)

【公開番号】特開2007-233349(P2007-233349A)

【公開日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2007-035

【出願番号】特願2007-7535(P2007-7535)

【国際特許分類】

G 02 F 1/1368 (2006.01)

G 09 F 9/30 (2006.01)

G 02 F 1/1345 (2006.01)

【F I】

G 02 F 1/1368

G 09 F 9/30 3 3 8

G 02 F 1/1345

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月6日(2009.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部回路との接続部が設けられた2辺と、面取り部が設けられた他の2辺とを有する第1の基板と、

前記第1の基板と対向する第2の基板と、

前記第1の基板上に形成された複数の配線と、

前記面取り部に形成された共通配線と、を有し、

前記第1の基板の前記他の2辺において、前記第2の基板の端部より外側に前記第1の基板の端部が設けられ、

前記複数の配線は、前記共通配線を介して前記外部回路と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項2】

外部回路との接続部が設けられた2辺と、面取り部が設けられた他の2辺と、画素部とを有する第1の基板と、

前記第1の基板と対向する第2の基板と、

前記画素部に形成された複数の薄膜トランジスタと、

前記第1の基板上に形成され、前記複数の薄膜トランジスタとそれぞれ電気的に接続された複数のソース線と、

前記第1の基板上に形成された引き出し線と、

前記面取り部に形成された共通配線と、を有し、

前記第1の基板の前記他の2辺において、前記第2の基板の端部より外側に前記第1の基板の端部が設けられ、

前記複数のソース線及び前記引き出し線は、前記共通配線を介して前記外部回路と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項3】

外部回路との接続部が設けられた2辺と、第1の面取り部が設けられた他の2辺とを有

する第 1 の基板と、

前記第 1 の基板と対向し、前記他の 2 辺に対向する 2 辺に第 2 の面取り部が形成された第 2 の基板と、

前記第 1 の基板上に形成された複数の配線と、

前記第 1 の面取り部及び前記第 2 の面取り部の間に形成された共通配線と、を有し、

前記第 1 の基板の前記他の 2 辺において、前記第 2 の基板の端部は前記第 1 の基板の端部と同位置に設けられ、

前記複数の配線は、前記共通配線を介して前記外部回路と電気的に接続されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項3のいずれか一において、

前記共通配線は、A g、A u、C u、N i、P t、P d、I r、R h、W、A l、T a、M o、C d、Z n、F e、T i、S i、G e、Z r、B a または N d のいずれか一を少なくとも含む導電性材料を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項4のいずれか一において、

前記共通配線は、インジウム錫酸化物またはインジウム亜鉛酸化物を有することを特徴とする表示装置。